

## 「(仮称)新・港区史」の構成(案)について

「(仮称)新・港区史」(以下「区史」という。)の構成(図説版及び資料編を除く。)は、平成29年11月15日に開催した「港区史編さん委員会」において「編」までを決定しています。平成30年度当初から、構成に合わせた執筆を順次進めることから、「章」及び「節」の構成について、次のとおりとします。

### 1 背景

区史編さんについては、全体監修者である慶應義塾大学教授の井奥成彦先生を中心として、主に学識経験者で構成される7名の時代別監修者及び47名の執筆者という体制で進めています。

区史の構成については、各編を担当する監修者及び執筆者で構成する「執筆者会議」や全体監修者及び各編を担当する監修者で構成する「監修者会議」において、学術的な見地を踏まえ、具体的な検討を重ねました。

### 2 区史の構成(案)について

資料1-2のとおり。

### 3 新修港区史との構成の比較について

区史は、昭和54年に刊行した新修港区史の構成を基にして編さんしています。区史と新修港区史の構成を比較したものが資料1-3です。

### 4 今後のスケジュール(刊行予定等)

平成30年4月～	資料調査及び執筆
平成32年3月	自然史・原始編／古代編／中世編／近世編／図説版 刊行
平成34年3月	近代編 刊行
平成35年3月	現代編／資料編 刊行

※図説版及び資料編については、今後も検討を重ね、次回の委員会においての議題とする予定です。